



建築資材チェーン Byggmax は、 3カ月で IFS Applications™ を導入しました

スウェーデンの建設業界は、ここ数年で著しい成長を遂げました。スウェーデンに建築資材のチェーン店を多数展開している Byggmax 社は、同社のビジネスの拡大を支援するために IFS Applications™ を導入しました。同社では、「2年間で国内の売上を2倍にする」という事業目標を掲げています。これを実現するための手段として IFS Applications を導入し、購買管理、在庫管理、財務会計などの業務合理化を推進しました。

Byggmax 社では、IFS Applications の導入契約締結後わずか3カ月で、最初の店舗でシステムの本稼動を迎えました。また、その1カ月後には IFS Applications を適用する店舗を10店舗に拡大し、計画通りの非常に短い期間でシステムの導入を完了することができました。

困難だった事業状況の把握

Byggmax 社の IT 責任者である Jacob Notlöv 氏は、次のように述べました。「当社では従来の IT 環境で事業の概況を正確に把握するのが大変困難でした。そして、このことが全社的な購買とサプライチェーンプロセスの最適化を難しくしていました」

また、もう1つの問題点は、財務情報を集約して編集するのに時間がかかることでした。この情報は、業務運営と正しい意思決定のために、経営層が継続的に必要とするものです。これまでの会計システムの財務情報は、経営層が効率的な意思決定を行うために必要とする詳細な情報ではありませんでした。

慎重にベンダーを選定

Byggmax 社は、直面する課題に対応するためには、基幹業務のプロセスをカバーして企業の成長を支える新しい IT システムが必要と判断しました。そこで、9社の業務アプリケーションベンダーを選んで評価を行いました。最終的に IFS が選択された理由は色々ありますが、Byggmax 社によれば、IFS がカスタマイズ無しで小売業の業務プロセスをデモ実証できたことが決定要因であったということです。

Notlöv 氏は、「小売業の IFS のユーザーの話を聞いて、IFS の考え方に感心しました」と述べています。

Byggmax 社では、IFS Applications によって、リアルタイムで情報にアクセスできるようになりました。これによって、同社の購買から在庫管理、財務情報まで様々な業務が改善されました。さらに、IFS Applications は、在庫の最適化からサプライチェーンの効率化といった小売業の要件に適合する機能を提供しています。

複数システムの連携

Byggmax 社では、業務アプリケーションと POS システムの導入に併せて、運用パートナーも得ました。システムを連携することにより、高いレベルでサプライチェーンの最適化を調整できるようになりました。これは、Byggmax 社が IFS を選択した理由の1つである IFS Applications のオープン性によって実現されたことです。

BYGGMAX 社について

建築資材や DIY 用品を取り扱う Byggmax 社は、1993年にスウェーデンに設立されて以来、最良の品質の建築資材を最善の価格で提供し、店舗内で必要な物全てが入手できるという事業方針によって事業を拡張してきました。Byggmax 社の全店舗では購入者の利便性を向上するため、購入した建築資材を直接車に積込むための設備が設けられています。



Notlöv氏は、次のように述べました。「IFSのオープン性は、当社の業務プロセスを連携するばかりでなく、POSシステムのような外部システムであっても容易に業務ソフトウェアとの接続を可能にします。これによって、リアルタイムの売上情報に基づいて継続的に在庫の最適化を促進できるようになりました」

Bygghmax社では、次のフェーズで販売予測と在庫最適化の高度な機能をサポートするIFSのコンポーネントを追加導入する予定です。

成長を支援する合理的な業務プロセス

IFS Applicationsは、Bygghmax社の業務プロセスの連携と合理化を支援します。すべての業務フローを支援すると同時に、どの段階においても、その結果を継続的に把握することができます。このため、IFSのソリューションは急速に拡大を続けるBygghmax社の事業計画を実現するための重要な要素になっています。

Notlöv氏は、次のように述べました。「業務アプリケーションの側から見れば、当社の事業拡張計画が厳しい要件になっています。つまり、短期間で初期導入を完了して即座に効果が得られるように、僅かなカスタマイズで当社の業務とIFS Applicationsを適合させることが求められるからです」

購買と在庫管理の全社的な調整は、投下済資本の減少を意味し、業界における競争優位性の確保と投資余力を生み出すために重要となります。

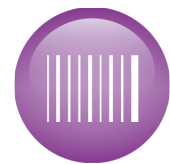
意思決定情報への迅速なアクセス

Bygghmax社ではIFSを導入した結果、より正確な情報に基づいて迅速に意思決定を行うために必要な店舗と品目両方のKPIを容易にフォローアップできるようになりました。Bygghmax社によれば、IFSのコンサルタントが最初の店舗への導入において非常に優れた支援をしてくれたことが、スムーズな導入プロセスを実現するために非常に重要だったということです。

Notlöv氏は、最後に次のように述べました。「導入期間中、IFSは問題点に対して誰が何を担当すれば効率的に処理できるかという方法を迅速に見出してくれました。当社ではIFSとのコラボレーションを継続したいと考えています」

効果

- ・ 迅速でスムーズなシステム導入
- ・ 正確なビジネス情報への迅速なアクセス
- ・ KPIのフォローアップが容易
- ・ 購買業務の効率化
- ・ リアルタイムの売上情報に基づく在庫の最適化
- ・ 業務プロセスの連携(POSシステムとの連携を含む)
- ・ 投資資金の削減と投資余力の増加



“小売&卸売業の導入事例を聞いたとき、IFSの姿勢にも感銘を受けました”

Bygghmax
IT責任者 Jacob Notlöv氏